

まちかど
街角アルバム 四季折々

署名記事はまちかど特派員から。皆さんからの情報もお待ちしています。☎秘書広報課 ☎70・5606



春を告げる菜の花

2月23日、県道42号沿いの菜の花畑で、市庁舎を背景に、菜の花が咲いていました。黄色い菜の花は、仲間たちと一緒に咲き誇っていて、春の訪れを告げているように感じました。菜の花はアブラナ科アブラナ属の花の総称で、キャベツ、ブロッコリーなど食用の品種もあります。食用の菜の花は初春が旬です。

【高橋 元】



雨にも負けず風にも負けず、今年も満開!

2月20日、市役所の河津桜が咲いていました。綾瀬市東北県人会連合会が、東日本大震災で被害に遭った方へ「がんばれ東北!」という思いを託して植えたもので、雨にも負けず風にも負けず、今年も満開でした。植樹した日付の3月10日には、一日も早く震災前のふるさとに戻りたいという思いが込められているように感じます。

【秋元 謙治】



大地から顔出すツクシ

3月12日、深谷中地区でツクシを見つけました。青空の下、大地からすくすくと顔を出していて、ちょっと明るいニュースにうれしくなりました。

【馬場 正勝】



ほほ笑み掛けるスイセン

3月20日、深谷中地区の道端で、ニホンスイセンを見つけました。ニホンスイセンは、道を通る人に黄色い顔でほほ笑み掛けているようでした。晴れた空の下で咲く姿は、新型コロナウイルスが収束し、明るい日々が訪れることを願っているようにも感じました。

【馬場 正勝】



ハナモモの季節

3月15日、深谷上の緑地や深谷中の公園に、ハナモモのつぼみが顔を出していました。その姿は、青空に包まれているようで、浅間橋付近の公園に咲いていた河津桜に「後は私に任せて」と言っているようでした。これからの季節、ハナモモが見事に咲き誇った姿を見せてくれることでしょう。

【馬場 正勝】



青空に映える白木蓮

3月20日、早川地区で白木蓮が咲いていました。青空に映える真っ白な花でした。今年は例年よりも早く咲き始めていたようで、すでに散り始めているものもありましたが、厚みのある花びらが、雪をかぶった富士山の形に似ているように感じました。

【馬場 正勝】